

平成30年10月3日(水)
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 山川(やまかわ)
(埋蔵文化財センター駐在)
内線 6540
直通 229-4477

石川県埋蔵文化財センター開館20周年記念

「講座 考古学最前線 鉄器招来」の開催について

記

- 趣 旨** 石川県埋蔵文化財センターでは開館20周年を記念し、近年の発掘調査で東アジア最古の柄付き鉄製やりがんな鉈が出土した小松市八日市地方遺跡をテーマに「講座 考古学最前線」を開催します。弥生時代研究の第一人者の方々を講師に迎え、弥生時代中期の鉄器のあり方や、八日市地方遺跡がどのような遺跡であったのかなどについてお話いただきます。
受講料無料・事前申込み不要で、どなたでもお気軽に聴講できます。
- 日 時** 平成30年11月18日(日) 10:00～15:30
- 会 場** サイエンスヒルズこまつ(わくわくホール)
小松市こまつ^の杜2番地 電話:0761-22-8610
- 講 演** 「東アジアの古代鉄文化」村上 恭通(むらかみ やすゆき)
(愛媛大学社会共創学部教授・東アジア古代鉄文化研究センター長)
基調報告 「弥生時代の石器と鉄器」禰宜田 佳男(ねぎた よしお)
(文化庁記念物課主任文化財調査官)
「柄付き鉄製鉈の発見!～八日市地方遺跡の最新成果～」
林 大智(はやし だいち) (公財)石川県埋蔵文化財センター
パネルディスカッション 「八日市地方遺跡出土柄付き鉄製鉈が語るもの」
コーディネーター:石川 日出志(いしかわ ひでし)
(明治大学教授・明治大学日本古代学研究所所長)
パネリスト:村上 恭通・禰宜田 佳男・林 大智・
下濱 貴子(しもはま たかこ) 小松市埋蔵文化財センター
- 主 催** 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
共 催 小松市・愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター
- そ の 他** 石川県民大学校開設講座の一つです。
- 問 合 せ 先** 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当
電話:076-229-4477

鉄器招来



～八日市地方遺跡から弥生社会を再考する～

東アジア最古となる「柄付き鉄製鉈やりがね」が出土した八日市地方遺跡は、幾度にもわたる発掘調査で北陸の弥生時代像や高度なものづくり技術、日本海沿岸域を行き交う東西交流の実態を明らかにしてきました。新たな調査成果から見えてきたものとは何か、弥生時代研究を進める皆さんが探ります。

平成30年

11月18日(日) 10:00～15:30

どなたでもお気軽に
聴講できます

受講無料
申込不要

会場 サイエンスヒルズこまつ (わくわくホール)
小松市こまつ杜2番地 電話(0761) 22-8610

プログラム

- 10:00～10:10 開会挨拶
- 10:10～11:00 **講演「東アジアの古代鉄文化」**
村上 恭通 (愛媛大学教授・東アジア古代鉄文化研究センター長)
- 11:10～11:50 **基調報告「弥生時代の石器と鉄器」**
禰宜田 佳男 (文化庁記念物課主任文化財調査官)
- 11:50～12:30 **基調報告「柄付き鉄製鉈の発見!」**
～八日市地方遺跡の最新成果～
林 大智 (公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター)
- 休憩
- 13:30～15:30 **パネルディスカッション**
「八日市地方遺跡出土柄付き鉄製鉈が語るもの」
【コーディネーター】石川 日出志 (明治大学教授・明治大学日本古代学研究所所長)
【パネリスト】村上 恭通・禰宜田 佳男・林 大智・下濱 貴子 (小松市埋蔵文化財センター)



問い合わせ先 (公財) 石川県埋蔵文化財センター
金沢市中戸町18-1 電話(076) 229-4477

主催：石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター
共催：小松市・愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター
石川県民大 開設講座